



76期生のみなさん、3年0学期に向けて頑張ろう！

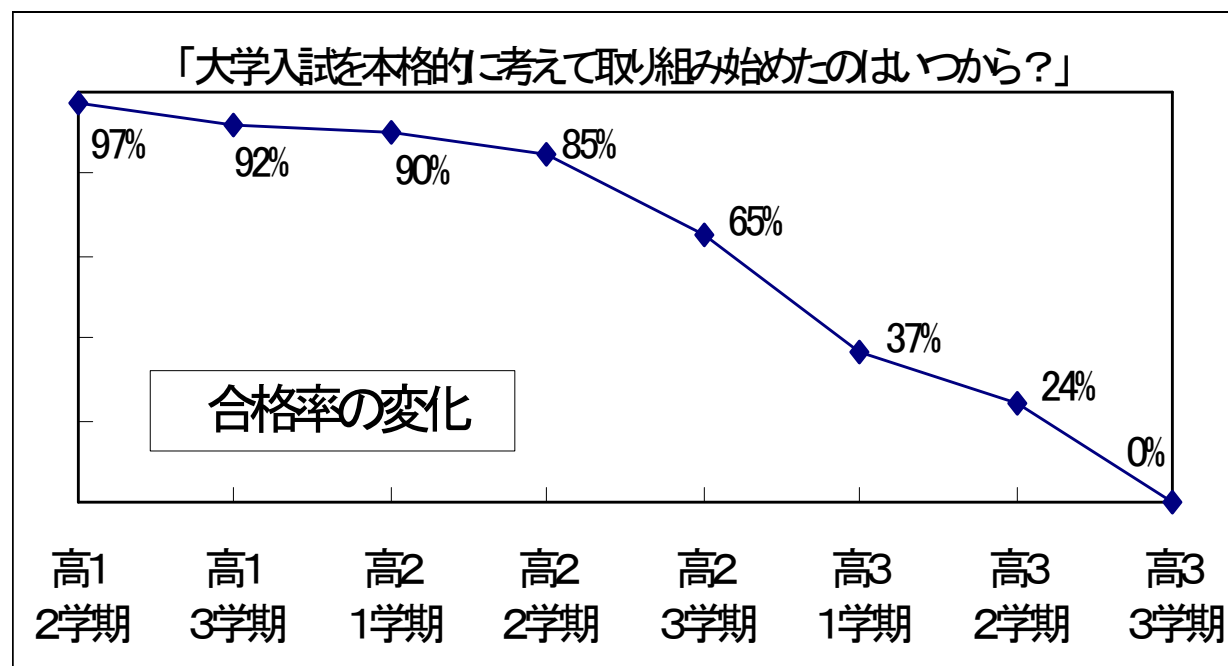
2学期末考査が終わったら、「2年2学期」から「3年0学期」へと切り替わります。冬休み中には勉強マラソンが実施されます。そして1月14（土）・15日（日）に実施される共通テスト後に、自宅と学校で受験することになる共通テスト体験です。その次の週の1月20日（金）に進研記述模試が行われ、2月4日（土）には、河合塾か駿台の推奨模試が校内で実施されます。1年後に皆さんは、共通テストを受験し、私立大入試や国公立大の2次試験を受験するので、「仮想入試」と考えて受験してみてください。そして2年の学年末考査に向けて計画的に勉強し、実力をつけつつ点数をアップさせましょう。

2年生の時に受験する模試の結果と目標との差が、志望校合格のために、1年間で埋めていかなければならないギャップになります。「共通テスト体験」「進研記述模試」「河合塾か駿台の推奨模試」に照準を合わせて、学習を進めていきましょう。「授業＝受験勉強」です。焦らず、受験を意識した生活をおくり、勉強に取り組みましょう！

1年後 大学入試共通テスト
2024年1/13・14 ⇒ 私立大受験＋国公立大2次試験
1月下旬～2月

3年0学期 共通テスト体験
1/中旬以降自宅受験 ⇒ 進研模試＋河合塾・駿台推奨模試
1/20（金）本校 2/4（土）本校

下の図は、進路ガイダンスでおなじみの第一志望合格率の変化です。3年ゼロ学期つまり2年3学期に大学入試を意識することが、第一志望校に合格するために重要なのが分かります。受験を意識することにフライングスタートもスピード違反もありません。



74期チューターから後輩の皆さんへのメッセージ

東京学芸大学教育学部 E.Sさん
東京都立大学健康福祉学部 H.H君

Q 2年3学期（3年ゼロ学期）にどのようなことに気をつけて学校生活を送りましたか？
A（E.Sさん）普通の授業や定期テストを大事にしました。受験は3年間、地道に勉強したものの集大成です。

（H.H君）今の時点で不得意教科を理由に行きたい大学をあきらめないで下さい。自分の学力レベルを、第一志望まで持ち上げるつもりで過ごして欲しいです。

Q 2年3学期（3年ゼロ学期）にやるべきことは何でしょうか？

A（E.Sさん）毎日の単語の小テストや漢字などが力になります。今までの授業の復習をしておくレベルアップできます。私の場合は、学校の教材やスタサブで12年の復習を始めました。

（H.H君）12年の総復習です。苦手な単元は克服できません。すき間時間でも地道に取り組む習慣を身につけることで、3年生になってからの負担を減らせます。

Q 2年3学期（3年ゼロ学期）にやっておけばよかったことは何でしょうか？

A（E.Sさん）自分たちは探究がなかったので、探究があれば、学部・学科選択や総合型選抜型入試に結びつけられるので、うらやましいです。

（H.H君）理系科目の学習を早くやっておけばよかったと思います。特に化学は3年で大変だったので、基本暗記の「無機」の範囲を学習しておくとお楽です。

Q 1年3学期（2年ゼロ学期）にどのようなことに気をつけて学生生活を送った方がよいでしょうか？

A（E.Sさん）1年の皆さんは、毎日の授業をおろそかにせず、熱心に取り組み、テスト勉強に励みましょう。未来を見すえて英検などの資格にチャレンジすることも良いと思います。

（H.H君）今はあせって勉強生活に切り替える必要はありませんが、今同級生との間にある差は、時間が経つにつれて大きく開き、悩みの種になり得ます。学力の差は地頭の差ではなく、習慣の差です。だから今どんな苦手な教科でも乗り越えられます。まずは5分ずつ、その日のノートを開いてみることから始めましょう。



76期・77期生のみなさん、冬休み中に取り組んでみよう！ ～定期テストや模擬試験のやり直し～

定期テストや模擬試験で間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。冬休み中にじっくりと時間をかけて取り組んでみましょう。必ず力になります。

- ① 今までの定期テストや模擬試験で間違えた問題を解き直す。
- ② 自己採点をする。この時、「答えがあっていたかどうか」よりも「考え方があっていいたかどうか」に注意して採点する。
- ③ 覚えるべき単語や文法、事項はしっかり暗記する。
- ④ 「考え方がわかっていなかった問題」については、考え方を理解することから始め、類題に取り組む。
- ⑤ 考え方が分かっていったが間違えた問題については、「なぜ間違ったのか」原因を

探り、「自分のミスのクセ」を認識して、もう一度問題を解き直す。

高校時代は、人生の中でも一番成長するゴールデンエイジです。毎日目標に向かって学ぶ努力を継続する人は、いつの間にかとてつもない実力がつきます。逆に言うと全く努力を継続しない人との差は信じられないほどついてしまうということです。「継続は力なり」といいますが、ゴールデンエイジの皆さんにとっては、「継続はとてつもない力（＝爆発力）！」なのです。

それでは、何を継続していくのかですが、授業中心の「予習→授業→復習の」ゴールデンサークルを確立し、継続することです。特に英数国については、「予習→授業→復習」という学習の流れを毎日実践し、「習慣」にして欲しいです。習慣になるまでは、苦しいですが、習慣になってしまえば、当たり前のことになります。

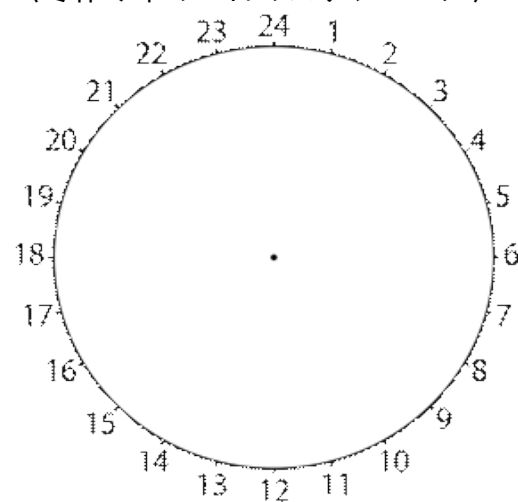
意識が変われば行動が変わる
 行動が変われば習慣が変わる
 習慣が変われば人格が変わる
 人格が変われば人生が変わる

日々の授業&課題&小テスト&定期考査・模試を大切にすることは、一流のスポーツ選手が毎日継続して努力を積み重ねることと同じです。自分を高めるために勉強に励む人は常に輝いているし、12年生の時こそ、学習面でのヒーロー・ヒロインになれる可能性が、上高生のみなさん誰もにあります。

76期・77期生のみなさん、冬休みの学習計画を立てよう！

〈冬休み中の1日のスケジュール〉

〈冬休み中に取り組むことリスト〉



締め切り	取り組むこと
例 12/27	冬休みの課題を仕上げる

- 冬休みの課題は確実に取り組む。
- 無理のないスケジュールを組み、確実に行う。
- 定期テストや模試の解き直しを行う。

起床時間・勉強開始時間・就寝時間は固定することが望ましい

大学研究 埼玉大学経済学部・理学部生体制御学科について

今回紹介する大学は、「埼玉大学」の経済学部と理学部です。埼玉大学の理学部は数学科・物理学科・基礎科学科・分子生物学科・生体制御学科に分かれています。ユニークな総合型選抜入試を行っている生体制御学科をピックアップしてみました。

埼玉大学は、さいたま市にある国立大学で、上野高校から1時間あまりで到着する上高生に人気の大学です。74期生は3名、73期生は4名と毎年合格者を出しています。



【埼玉大学経済学部の特色】

①4つの専攻（メジャー）に分かれ、経営や法学も学べる

埼玉大学経済学部は、「経済分析」「国際ビジネスと社会発展」「経営イノベーション」「法と公共政策」と4つの専攻（メジャー）に分かれます。経済学部ですが、国際ビジネスや経営学、法学まで専攻できるので、企業や公務員就職にとっても有利です。

②グローバルタレントプログラムに参加すると海外留学しやすい

埼玉大学経済学部では、国際プログラム枠で合格した生徒と一般選抜枠入学者の希望者対象にグローバルタレントプログラムがあります。このプログラムに参加すると、1年生から英語ワークショップやゼミに参加し、1年の夏休みに海外短期語学研修、2～3年次に1年または半年の交換留学を経験し、4年生で英語で卒業論文を作成します。グローバルに自分の視野を広げるにはぴったりなプログラムです。

③入試は一般選抜枠と国際プログラム枠の2つ。総合型選抜もあり！

一般選抜枠は、国公立大型の入試で、国際プログラム枠は私大型の3教科入試です。総合型選抜は自己推薦書・調査書・小論文・面接で共通テストの4教科（国・社・英・数）のうち高得点3教科の合計得点率が7割以上が合格です。ただし、評定は3.8以上で英検1950点以上などの英語資格が必要です。皆さんが取り組んでいる「探究」も自己推薦書に活用できるので、調べてみて下さい。

【埼玉大学理学部生体制御学科の特色】

①生物学の基礎科目から専門の講義・実験・実習まで多彩なカリキュラム

生物学の基礎を土台に多様な生命現象に興味を持ち、生命の謎に挑みたい高校生を求めているそうです。生体制御学科では、生物が持つ様々な調節・制御機能に関する研究と教育を国公立大ならではの少人数で行っており、日光での野外実習や海の生物を調べるための臨海実習も楽しそうです。

②入試は一般選抜枠と国際プログラム枠の2つ。総合型選抜もあり！

一般入試は、国公立大型の入試で、2次試験は生物の総合問題になります。皆さんが取り組んでいる「探究」がいかされるのは、総合型選抜入試です。志望理由書や活動報告書の書類審査の後、生物の講義を受講し、小テスト・レポート作成を2回行い、面接の後合格発表を行うものです。

上高の授業+αは？ 塾・予備校に行く前に学校の教材！

受験を意識し始めると、高額な授業料を払って塾や予備校に行く人が、毎年いますが、まず学校の授業や教材（多読アプリなど）を中心に勉強しましょう。多くの先輩が言っているように上高の授業内容をマスターすることが受験勉強です。その上での+αが欲しい人は、学校で配布された教材をうまく活用することを是非お勧めします。

また全員が加入しているスタサブには、大学受験や高校の基礎からの応用までの非常にたくさんの講座が、用意されています（大学別受験対策や英検講座もある！）。テキストもダウンロードできるし、すき間時間に実力をアップさせることも可能です。「苦手な分野を基礎から復習する」「得意な教科を発展的に学ぶ」等々自分のペースで勉強を進めることが手軽にできます。

